

<印旛沼流域水循環健全化会議 20年のあゆみ>

2022(令和4)年1月17日
第30回委員会 資料8：【参考資料】健全化のあゆみ



印旛沼の課題
水質改善
治水対策等
生態系劣化

将来目標
印旛沼・流域創生
〜恵みの沼をふたたび〜

2001(H13).10
印旛沼流域水循環健全化会議 設立

2004(H16).2
印旛沼流域水循環健全化緊急行動計画 策定

2010(H22).1
第1期行動計画(案) 策定

緊急行動計画
いまできることをまず実践するために緊急行動計画を作成(みためしの実践)
みためし行動とは・・・モデル地域で試行的に実施し、その効果を評価し、内容を修正しながら流域全体へ広げる方法

9つのみためし行動の実践

- ①市街地・雨水浸透系
- ②生活系
- ③農地系
- ④学び系
- ⑤冬期湛水
- ⑥生態系
- ⑦企業系
- ⑧印旛沼連携プログラム
- ⑨市町村みためし

2015(H27).3
第2期行動計画 策定

101の対策
・5つの目標達成に向けて取り組む101対策を設定

8つの重点対策群
・特に重要な対策群を設定

- ①雨水を地下水に浸透させます
- ②家庭から出る水の汚れを減らします
- ③環境に優しい農業を推進します
- ④湧水と谷津・里山を保全・再生し、ふるさとの生き物をはぐくみます
- ⑤水害から町交通期間を守ります
- ⑥親しみのある水辺を創造します
- ⑦かつてあった水草を再生します
- ⑧環境学習、流域市民の自主的な行動を活発にします

2022(R4).3
第3期行動計画 策定(予定)

取組理念
人をつなぎ、地域をつなぎ、未来をつなぎ
水循環健全化の環を広げ、印旛沼流域創生のムーブメントにつなげる

テーマとその取組を推進する広報
・目標の達成に向けて互いに連携しながら取組を推進するため、「テーマ」を位置づけ、戦略的な広報を実施

34の対策群
・101の対策を34の対策群に統合

強化対策および推進テーマの設定
・第2期中に特に強化して取り組むものを「強化対策」とし、それを含むテーマを「9つの推進テーマ」として設定

- ①雨水の貯留・浸透機能を保全・再生します
- ②家庭から出る水の汚れを減らします
- ③環境にやさしい農業を推進します
- ④川や沼の水環境を改善します
- ⑤ふるさとの生き物をはぐくみます
- ⑥水害からまちや交通機関を守ります
- ⑦水辺を活かした地域づくりを推進します
- ⑧環境学習を活発にします
- ⑨共感を広げ、多様な主体との連携・協働を推進します



多様な主体間の交流	わいわい会議 住民と行政の意見交換の場	市民意見交換会 印旛沼流域圏交流会の協力のもと、第2期作成に向けた市民団体との意見交換を実施
	印旛沼流域環境・体験フェア 2005年1月～毎年1回程度で継続して実施(これまで17回実施)	
協働実施事業等	加賀清水の池さらい	ナガエツルノゲイトウの協働駆除作戦
	印旛沼流域再生大賞 2011年度～実施(これまで9回実施)	
植生帯整備	北須賀 八代1,2	甚兵衛大橋 土浮東
かわまちづくり	舟戸大橋1,2 八代3	臼井田 師戸(試験施工)
	飯野 土浮東(改良)	飯野 阿宗橋
計画登録：平成29年3月7日 変更：令和元年12月19日		

